

c21

国分町

見る 体験する 食べる 要予約



仙台の夜遊びに 外せないエリア

東北地方随一の歓楽街として知られ、全長1.5kmにもなる国分町は、地元の人から「分町（ぶんちよう）」という愛称で呼ばれることも。仙台牛タンをはじめ、今では全国で見られ

る炉端焼き、カクテルのレゲエパンチなどは国分町発祥の食文化といわれています。メイン通りの「国分町通」を中心に、仙台名物を味わえるお店はもろん、**居酒屋やバー**といった飲

食店が充実しており、夜の仙台を満喫するのに欠かせないエリアです。



●詳しくは右記二次元コードの「仙台夜時間」からご覧ください。

c22

横丁文化

見る 体験する 食べる 要予約



横丁のはしご酒で ディープな仙台を

よりディープな仙台の夜を楽しむたいなら、個性強めの飲食店がひしめく横丁に立ち寄りてみるのもおすすめ。「言武参(いろは)横丁」「文化横丁」「仙台銀座」「虎屋横丁」「東一市

場」など、繁華街から駅まで伸びる小路にさまざまな横丁があり、まるでタムスリップしたような昭和レトロな面影を残す居酒屋だけでなく、若い店主が営むオシャレなお店もたくさんあります。はしご酒でお気に入りの通なお店を発掘してみては。



虎屋横丁



言武参横丁

●詳しくは右記二次元コードの「仙台夜時間」などをご覧ください。

c23

定禅寺通と

せんだいメディアテーク

見る 体験する 食べる 要予約

ゆっくり散歩できる
杜の都のシンボルロード

「杜の都のイメージをそのまま
体現したような『定禅寺通』。こん
もりと茂ったケヤキ並木の下は遊
歩道になっており、暖かい季節は
木漏れ日に戯れ、冬はSENDAI
―光のページェントで幻想的な空

間が広がり、季節ごとに表情を変
えるケヤキ並木を楽しめます。
その並木をガラスに映す「せん

だいメディアテーク」は図書館や
カフェ、ギャラリー、シアターや
ミュージアムショップなど、多彩な
設備が揃う複合施設。ガラス張
りの特徴的な建物は世界的な建
築家・伊東豊雄氏の代表作です。



〈せんだいメディアテーク〉

●住所：仙台市青葉区春日町2-1

●問合せ：022-713-3171

●詳しくは右記二次元コードからご覧ください。

c24

三瀧山不動院と仙台四郎

見る 体験する 食べる 要予約



仙台の福の神

仙台四郎を祀る

仙台市中心部のクリスロー
ド商店街に鎮座する寺院で、
「福の神」として仙台市民から
信仰を集める「仙台四郎安置の
寺」です。仙台四郎は江戸時代
末期から明治にかけて、仙台

に実在した人物。彼がふらりと立ち寄る店は必ず繁盛し、抱かれた子どもは丈夫に育つたと伝えられています。その伝説にあやかり、仙台市内の多くのお店には彼の置物や色紙が飾っており、三瀧山不動院の仲見世には縁起物の仙台四郎グッズがずらりと並びます。



●住所：仙台市青葉区中央2-5-7

(クリスロード商店街)

●問合せ：022-221-3056

c25

仙台街歩き 体験プログラム

見る 体験する 食べる 要予約



仙台をより深く知る 多彩な体験ツアー

「学びと旅の融合」をコンセプトに、仙台市を題材とした街歩き観光や体験型観光を開催している「たびむすび」。地元住民がガイドとなり、年間を通して「歴史」「食」「酒」など



●詳しくは右記二次元コードの「仙台旅先体験コレクション」からご覧ください。

のテーマでさまざまな角度から仙台を知ることができ、体験を提案しています。朝市商店街巡り、酒蔵ツアーやカフェ巡り、伝統工芸の銅細工体験など多彩なイベントがあるので、どんな体験があるか探す時間も楽しめます。旅前にぜひチェックしてみてください。

c26

青葉山エリア

見る 体験する 食べる 要予約



仙台市
博物館

伊達な文化を 歩いて発見

伊達家代々の居城跡である仙台城跡や、伊達政宗公が眠る瑞鳳殿など、様々な歴史が根づく青葉山エリアは、いわば「仙台はじまりの地」。戦時中に金属供出のため撤去され、戦後の混乱の



●住所：
[伊達政宗公胸像] 仙台市青葉区川内追廻無番地
[仙台市博物館] 仙台市青葉区川内26
※仙台市博物館は2024年4月リニューアルオープン予定。
[フィギュアスケートモニュメント] 仙台市青葉区青葉山無番地
●詳しくは右記二次元コードからご覧ください。



フィギュア
モニュメント

c27

八木山動物公園フジサキの杜 ナベールブルース像

見る 体験する 食べる 要予約



何度行っても 楽しめる動物園

アフリカゾウやキリンなどを間近で観察できる「アフリカ園」、ライオンやホッキョクグマがいる迫力満点の「猛獣舎」など、動物本来の生態を引き出す展示が魅力の動物園。ほかに



- 住所:仙台市太白区八木山本町1-43
- 問合せ:022-229-0631
- 詳しくは右記二次元コードのからご覧ください。

も、愛らしい姿が人気のレッサーパンダや、ニホンザルの気ままに行動する様子が見られるサル山など見どころは満載。また、園内にはかつて八木山球場だった頃に来仙し、来日初ホームランを放った**ナベールブルース**の銅像があることでも知られています。

c28

楽天モバイルパーク宮城 (宮城球場)

見る 体験する 食べる 要予約



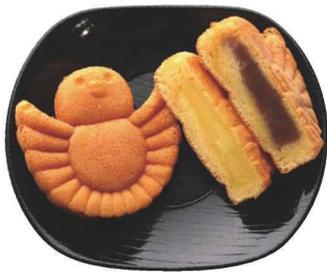
ワクワクが詰まった 楽天イーグルスの ホームスタジアム

東北楽天ゴールデンイーグルスのホームスタジアムとして知られ、あらゆるエンターテインメントを満喫できるボールパーク。野球観戦はもちろん



- ©Rakuten Eagles (2023年撮影)
- 住所:仙台市宮城野区宮城野2-11-6
 - 詳しくは右記二次元コードの球団WEBサイトからご覧ください。

ん、個性的なスタジアムグルメを味わったり、試合に合わせさまざまなイベントが開催されたりと見どころはたくさん。子どもにも大人気の「スマイルグリコパーク」では、観覧車やメリーゴーラウンドなどがあり、家族みんなで楽しむことができます。



- 住所:仙台市青葉区川内 1F(青葉城本丸会館)
- 問合せ:022-238-0002(生鮮館むらぬし)
- 営業時間:10:00~16:00 ●定休日:季節によって変動あり
- 詳しくは右記二次元コードからご覧ください。



- 住所:仙台市青葉区北目町2-38
- 問合せ:022-222-6687
- 営業時間:9:00~18:00 ●定休日:月・火曜日

c29

ちゅんちゅん堂

見る 体験する 食べる 要予約

すずめモチーフの
新名物が誕生!

新たな仙台名物として話題の「仙台すずめ饅頭」を購入できるのが、「青葉城本丸会館」にある「ちゅんちゅん堂」。仙台すずめ踊りや伊達家の家紋など、仙台市民になじみ深いすずめ

モチーフに、タピオカ粉を使用したカステラ生地でふんわり仕上げられています。この「仙台すずめ饅頭」を、店内で注文を受けてから天ぷら粉で揚げたものが「揚げすずめ」。食べ歩きにピッタリのサイズで、サクサクもっちりのおクセになります。味わいです。

づんだ餅
発祥の店

仙台藩伊達家の御用菓子司として創業し、伊達家が陣中に食べたのがきっかけで広まったという「づんだ餅」を大正時代にはいち早く商品化。以来こちらの「づんだ餅」は、仙台銘

菓として地元民のみならず観光客にも広く長く愛され続けています。薄皮を丁寧に取り除いた枝豆のほどよい粒感と、弾力がありながらさっくりと歯切れのいい餅との相性は抜群。店内にはイートインスペースがあり、できたてを味わうことができます。

c30

村上屋餅店

見る 体験する 食べる 要予約

